

**出演者
決定!**

バレエ・アステラス2024

～海外で活躍する日本人バレエダンサーを迎えて世界とつなぐ～

2024年8月3日(土)、4日(日) 両日14:00開演 *開場は開演45分前

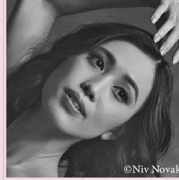
会場: 新国立劇場 オペラパレス 主催・制作: 新国立劇場



ゲスト出演



アリーナ・コジョカル
ハンブルク・バレエ
ゲストダンサー
吉山シャールイ
チューリヒ・バレエ
ファースト・ソリスト



近藤 亜香
オーストラリア・バレエ
プリンシパル
チェンウ・グオ
オーストラリア・バレエ
プリンシパル

海外で活躍する日本人ダンサー&パートナー(女性名五十音順)



鈴木里依香
クロアチア国立劇場
プリンシパル

住友拓也
クロアチア国立劇場
プリンシパル



玉井千乃
ボズナン 歌劇場バレエ団
コリフェ

北井僚太
ポーランド国立歌劇場バレエ団
ファースト・ソリスト



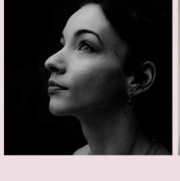
網木彩葉
ドレスデン国立歌劇場バレエ
プリンシパル

ジョセフ・グレイ
ドレスデン国立歌劇場バレエ
セカンド・ソリスト



升本結花
フィンランド国立バレエ団
ファースト・ソリスト

有水俊介
フィンランド国立バレエ団
ファースト・ソリスト



ミルナ・ミチウ
クロアチア国立劇場
プリンシパル

吉田司門
クロアチア国立劇場
プリンシパル



吉田合々香
クイーンズランド・バレエ
プリンシパル

ジョール・ウォールナー
クイーンズランド・バレエ
プリンシパル

新国立劇場バレエ団

柴山紗帆
プリンシパル



井澤 駿
プリンシパル



世界のバレエ学校
2024年招待校

韓国芸術総合学校
バレエアカデミー

[The Prejudice]



新国立劇場
バレエ研修所



↑バレエ・アステラスの
最新情報は
こちらへ

[Conrazoncorazon]

指揮: 井田勝大 管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

*やむを得ない事情により
出演者・内容等
変更になる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

◎料金(税込): S席9,900円 A席8,800円 B席6,600円 C席4,950円 D席3,300円 Z席1,650円

◎クラブ・ジ・アトレ会員先行販売期間: 2024年5月26日(日)10:00~30日(木)

◎一般発売日: 2024年6月8日(土)10:00~

◎チケット取り扱い: ボックスオフィス <https://nntt.pia.jp/>
(ボックスオフィス窓口は営業時間が異なります。ウェブサイトでご確認ください。) 03-5352-9999 (10:00~18:00)



↑Webボックス
オフィスはこちらから



新国立劇場

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1

<写真・資料のご請求、取材のお問い合わせ>

新国立劇場 広報室 広報第一係 高橋・小松・遠藤

TEL: 03-5352-5781(直通) / FAX: 03-5352-5709 / E-Mail: press@nntt.jac.go.jp

概要

新国立劇場では、8月3日（土）、4日（日）の2日間、新国立劇場オペラパレスにて、世界のバレエ団で活躍する注目の日本人ダンサーを、毎夏、新国立劇場に迎える特別ガラ公演「バレエ・アステラス2024」を開催します。

2009年より開催し14回目となる今回は、アリーナ・コジョカル／吉山シャルル ルイ、近藤亜香／チエンウ・グオをゲストとして迎えます。昨年につき出演の吉田合々香／ジョール・ウォルナーをはじめとする海外から選ばれた注目ダンサーの顔ぶれも魅力的で、新国立劇場バレエ団の柴山紗帆／井澤 駿とともに豪華な舞台が繰り広げられます。

また、世界のバレエ学校として、優れたダンサーを数多く輩出する韓国芸術総合学校バレエアカデミーが招待参加します。

古典パ・ド・ドゥから日本初演の現代作品まで、アステラスでしか巡り会えない感動の舞台は見どころ満載です。

以上、注目必至の「バレエ・アステラス2024」につきまして、皆様の発信情報としてぜひとも取り上げていただきたく、以下に詳細情報を紹介させていただきます。

「バレエ・アステラス」とは？

「バレエ・アステラス」とは、世界のバレエ団で活躍する日本人ダンサーを母国日本とつなぐプラットフォームとして、2009年よりほぼ毎年新国立劇場にて開催している特別バレエ公演で、今回は14回目の開催です。人気の古典作品から、注目の現代振付家作品、誕生間もない新作まで、世界の最先端を一望する貴重な機会にもなっている公演です。

また、海外バレエ団やバレエ学校との交流もまじえ、「バレエ往来の交差点＝クロスロード」の役割も担っています。



バレエ・アステラス 2023 カーテンコール
撮影：鹿摩隆司

* 「アステラス」とは、ラテン語とギリシャ語の造語で「星たち」の意を込めています。

「バレエ・アステラス」は今、世界の星たちが一つにつながる公演として一層の輝きを放っています。

今回のプログラムについて

◆ ゲスト出演

ゲストによる必見のプログラムは、アリーナ・コジョカル（ハンブルク・バレエ ゲストダンサー） & 吉山シャルル ルイ（チューリヒ・バレエ ファースト・ソリスト）は、『マノン』第1幕より寝室のパ・ド・ドゥほかを、近藤亜香（オーストラリア・バレエ プリンシパル） & チェンウ・グオ（オーストラリア・バレエ プリンシパル）は、『チャイコフスキー・パ・ド・ドゥ』をそれぞれ両日上演します。

◆ 海外で活躍する日本人ダンサー&パートナー

注目の現代振付家作品としては、まず、クイーンズランド・バレエの2人のプリンシパル吉田合々香 & ジョール・ウォールナーによるリアム・スカーレット振付作品『デンジャラス・リエゾンス』第2幕より寝室のパ・ド・ドゥ。2人は昨年開催した「バレエ・アステラス 2023」にも出演し、リアム・スカーレット振付作品『No Man's Land』『夏の夜の夢』の2作品からのパ・ド・ドゥを上演、絶賛されました。今回も大きな期待がかかります。

（参考）クイーンズランド・バレエによる吉田合々香紹介映像

<https://www.youtube.com/watch?v=Xlkbqlo5w1U>

また、ドレスデン国立歌劇場バレエのプリンシパル綱木彩葉は同バレエ団のジョセフ・グレイとともにデヴィッド・ドウソン振付による『ロメオとジュリエット』よりバルコニーのパ・ド・ドゥを披露します。この作品は、2022年11月に同劇場にて世界初演され、綱木もその時からジュリエット役の一人でした。まさにこの4月、同劇場にて綱木のジュリエット、グレイのロメオにより本作品が上演されており、ホットな舞台に、こちらも期待が集まります。

（参考）ドレスデン国立歌劇場バレエによる「ロメオとジュリエット」紹介映像

トレーラー <https://www.youtube.com/watch?v=RG9cQHK3Wbs>

メイキング1 <https://www.youtube.com/watch?v=994nRuHNITc>

メイキング2 <https://www.youtube.com/watch?v=L7kXtEww75U>

メイキング3 <https://www.youtube.com/watch?v=dXsxF1WpJU4>

また、クロアチア国立劇場の2人のプリンシパル鈴木里依香 & 住友拓也によるレオ・ムジック振付『ハムレット』よりパ・ド・ドゥも、2023年11月に同劇場にて、鈴木のおフィーリア、住友のハムレットにより初演されました。世界の創作活動の最先端を担った日本人トップダンサーが、作品の誕生まもないこのタイミングで、自らその熱気を携え、日本のバレエファンに届けます。

(参考) クロアチア国立劇場の『ハムレット』紹介ページ

<https://www.hnk.hr/en/balet/plays/hamlet/>

古典作品においても、人気の作品を世界各地のトップクラスを担う日本人ダンサー達が素晴らしい踊りで観客を魅了します。

クロアチア国立劇場からもう 1 組のプリンシパル、ミルナ・ミチウ & 吉田司門は『白鳥の湖』第 3 幕 パ・ド・ドゥ (振付: マリウス・プティパ) を披露します。

フィンランド国立バレエ団ファースト・ソリストの升本結花 & 有水俊介は、『海賊』第 1 幕より奴隷の パ・ド・ドゥ (振付: マリウス・プティパ) を披露します。

ポーランドで活躍するポズナン歌劇場バレエ団のコリフェ玉井千乃とポーランド国立歌劇場バレエ団ファースト・ソリストの北井僚太は『コッペリア』第 3 幕 パ・ド・ドゥ を披露します。

◆新国立劇場バレエ団

新国立劇場バレエ団を代表して世界で活躍するダンサーを迎えるプリンシパルの柴山紗帆と井澤 駿は、祝祭感にあふれる古典バレエの代表作『眠れる森の美女』第 3 幕 パ・ド・ドゥ にて、華やかな舞台を一層盛り上げます。

◆韓国芸術総合学校バレエアカデミー

今回の世界のバレエ学校招待校は、韓国芸術総合学校バレエアカデミーを迎えます。

パリ・オペラ座バレエで活躍し、現在同アカデミーにて教鞭を執るキム・ヨンゴルの振付作品『Une Promenade』ほかを上演します。

◆新国立劇場バレエ研修所

新国立劇場バレエ研修所は、2021 年より上演を重ね好評を博しているカイェターノ・ソト振付『Conrazoncorazon』より抜粋上演します。

やむを得ない事情により、出演者・内容等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

出演者・上演プログラム

ゲスト出演

◆アリーナ・コジョカル (ハンブルク・バレエ, ゲストダンサー) & 吉山シャルル ルイ (チューリヒ・バレエ)

* 『マノン』第1幕より寝室のパド・ドゥ ほか

振付: ケネス・マクミラン 音楽: ジュール・マスネ

アリーナ・コジョカル (ハンブルク・バレエ ゲストダンサー)

Alina COJOCARU



©Morgan Norman

ルーマニア・ブカレスト出身。キウでバレエを始め、1997年に英国ロイヤルバレエ学校に入学。卒業後キウに戻り、プリンシパルとして活躍。99年英国ロイヤルバレエに入団し、シーズン終了後にソリストに昇格。2001年、サー・アンソニー・ダウエルに『ジゼル』での演技を高く評価され、プリンシパルに昇格。13年、イングリッシュ・ナショナル・バレエにリーディング・プリンシパルとして入団し、20年まで同団で活動する。ENBに所属しながら、世界中のカンパニーにゲストアーティストとして出演し、ハンブルク・バレエには常任ゲストダンサーとして出演。ルーマニアとロンドンでガラを開催している。12年には、自ら演出した「アリーナ・コジョカル・ドリーム・プロジェクト」を東京で初演、14年には第2回、そして2020年に第3回が開催された。15年リンカーン・センターNYにてチャリティ・ガラ公演を開催。20年、サドラーズ・ウェルズ劇場で“Alina at Sadlers Wells Theatre”をプロデュース。

吉山シャルル ルイ (チューリヒ・バレエ ファースト・ソリスト)

YOSHIYAMA Charles-Louis



©Admill Kuyler

5歳よりヒラキバレエスクールで開良和、芝江泰恵子に師事。2005年イングリッシュ・ナショナル・バレエ学校に留学。07年ローザヌ国際バレエ・コンクール決選でコンテンポラリー賞を受賞、ユース・アメリカ・グランプリにてトップ12に選ばれ、コンテンポラリー賞を受賞、07年ヒューストン・バレエIIに、翌年ヒューストン・バレエに入団、16年プリンシパルに昇格。23年オレゴンバレエシアターにプリンシパルとして移籍後、2023/24年シーズンよりチューリヒ・バレエにプリンシパルとして入団。主な主演作品・主要役レパートリーに、マクミラン、バランシン、ノイマイヤー、クランコ、ロビンス、ウェルチ、ステイブソン、ピントレー、ハインド作品がある。その他著名振付家の作品も数多く出演。「NY Times」、「Financial Times」で称賛される。

◆近藤亜香 & チェンウ・グオ (オーストラリア・バレエ)

* 『チャイコフスキー・パド・ドゥ』

振付: ジョージ・バランシン © The George Balanchine Trust 音楽: ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー

近藤亜香 (オーストラリア・バレエ プリンシパル)

KONDO Ako



©Niv Novak

愛知県出身。3歳より金澤志保バレエスタジオにてバレエを始める。2010年、オーストラリア・バレエにコール・ド・バレエとして入団、15年プリンシパルに昇格。オーストラリア・バレエ初の日本人プリンシパル。18年ウィルドンの『不思議の国のアリス』のアリスを踊りバレエ界最高峰の年度賞ブノワ賞女性ダンサー部門にノミネートされる。主なレパートリーに、ヌレエフ『ドン・キホーテ』キトリ、プティパ『パキータ』エトワール、マクミラン『マノン』ミス・トレス等がある。「バレエ・アステラス 2014」に出演。今回が2度目の出演。

チェンウ・グオ (オーストラリア・バレエ プリンシパル)

Chengwu GUO



©Daniel Boud

中国生まれ。10歳でバレエを始め、11歳で北京舞踊学校に合格し、7年間学ぶ。2006年、ローザンヌ国際バレエコンクールにてスカラシップ賞、コンテンポラリー賞を受賞後、07年、オーストラリア・バレエ学校で学ぶ。2008年、オーストラリア・バレエに入団。同年、映画「小さな村の小さなダンサー」で、青年役の Li Cunxin を演じる。11年、テルストラ・ダンス・アワードで男性ダンサーでは初めてメインアワードに国民投票で選ばれる、ピーポル・チョイス・アワードの2冠を達成する。12年にソリストに昇格、13年にプリンシパルに昇格。主なレパートリーに『白鳥の湖』『ドン・キホーテ』『シンデレラ』『くるみ割り人形』『ラ・バヤデール』『ジゼル』などがある。マクレガー、ウィールドン、ラトマンスキー、キリアン、サーブなどの振付作品でプリンシパルを務める。

海外で活躍する日本人ダンサー&パートナー(女性名五十音順)

◆ 鈴木里依香 & 住友拓也 (クロアチア国立劇場)

* 『ハムレット』よりパド・ドゥ 日本初演

振付:レオ・ムジック 音楽:ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー、カミーユ・サン＝サーンス

鈴木里依香 (クロアチア国立劇場 プリンシパル)

SUZUKI Rieka



©Sasa Novkovic

石井清子バレエ研究所を経て、2005年ワガノワバレエ学校に入学。08年イスラエル・バレエに入団、09年クロアチア国立劇場バレエ団に入団、現在プリンシパルとして活躍中。主なレパートリーに『白鳥の湖』『ラ・バヤデール』などの古典作品の主役のほか、ドゥアト、フォーサイズ、トゥヅ、バランシンなど近現代作品でも主要役を踊る。2016年「バレエ・アステラス」に出演。

住友拓也 (クロアチア国立劇場 プリンシパル)

SUMITOMO Takuya



©フォトアート・コジマ

徳島県出身。幼少より国内のバレエ・コンクールで優秀な成績を収め、ベルギー国立ロイヤルバレエ学校に留学後、エストニア、セルビアの国立バレエ団のプリンシパルを務め、現在はクロアチア国立劇場でプリンシパルとして活躍中。クロアチア国立劇場では、入団した年から2年連続ベストダンサー賞を受賞。近年では振付家としても活動している。2024年2月、ボスニア国立劇場で住友拓也作品"Bolero"が上演された。

◆ **玉井千乃 (ポズナン歌劇場バレエ団) & 北井僚太 (ポーランド国立歌劇場バレエ団)**

* 『コッペリア』第3幕パ・ド・ドウ

振付:アルテュール・サン＝レオン 音楽:レオ・ドリーブ

玉井千乃 (ポズナン歌劇場バレエ団 コリフェ)

TAMAI Yukino



3歳より小泉のり子バレエスタジオにてバレエを始める。17歳から3年間アントワープ王立バレエ学校に留学する。在学中に Tanzolymp Berlin Competition Pas De Deux 部門で3位受賞。卒業公演では首席で主役を踊る。卒業後、1年間アントワープジュニアバレエカンパニーで学び、David Dawson、Yannick Boquin などの著名な振付家の作品を踊る。2021年ポズナン歌劇場バレエ団にコール・ド・バレエとして入団。2022年コリフェに昇格。「くるみ割り人形」金平糖、「ドン・キホーテ」キトリ、メルセデス、Robert Bondara 振付「Take Me with You」「Snow Queen」主演。2023年にはポーランドの Theater Music Awards のクラシック・バレエダンサー部門にノミネートされる。

北井僚太 (ポーランド国立歌劇場バレエ団 ファースト・ソリスト)

KITAI Ryota



志村昌宏・有子バレエスタジオにて両氏に師事。2016年にタンツ・アカデミー・チューリヒに入学し、19年に卒業。同年にポーランド国立歌劇場バレエ団に入団し、20年にコリフェ、22年にソリスト、23年にファースト・ソリストに昇格。主なレパートリーにマカロワ『ラ・バヤデール』ソロル・黄金の神像、ルグリ『海賊』コンラッド、ランケデム、ファジェーチェフ『ドン・キホーテ』バジル・エスパーダ、ギールグッド『ジゼル』アルブレヒト、マクレガー『Infra』ソリスト、パストール『ドラキュラ』など。

◆ **綱木彩葉 & ジョセフ・グレイ (ドレスデン国立歌劇場バレエ)**

* 『ロメオとジュリエット』よりバルコニーのパ・ド・ドウ **日本初演**

振付:デヴィッド・ドウソン 音楽:セルゲイ・プロコフィエフ

綱木彩葉 (ドレスデン国立歌劇場バレエ プリンシパル)

TSUNAKI Ayaha



©Kristóf Kovács

広島県出身。神田恭子バレエスタジオでバレエを開始、15歳でドイツに移住、ハンブルグのジョン・ノイマイヤー・バレエ学校卒業後、ドレスデンのパルッカバレエ学校で1年間学び、ドレスデン国立歌劇場バレエ研究生プログラムに参加、2014年にコール・ド・バレエとして同バレエ団に入団。18年コリフェ、21年セカンド・ソリスト、23年プリンシパルに昇格。主なレパートリーに、フォーサイス、ドウソン、バランシン、キリアン、グレアム、インガー、エック作品など。クラシックからコンテンポラリーと様々な振付をレパートリーとする。

ジョセフ・グレイ (ドレスデン国立歌劇場バレエ セカンド・ソリスト)

Joseph GRAY



©Kristóf Kovács

イギリス・ケント出身。イングリッシュ・ナショナル・バレエ学校で学び、チューリヒ・バレエ、ハーバー国立バレエを経て、現在ドレスデン国立歌劇場バレエのセカンド・ソリストとして活躍。主なレパートリーは、アシュトン、バランシン、ドウソン、ドゥア、フォーサイス、キリアン、エック、インガー、ワトキンらの作品。

◆ **升本結花 & 有水俊介 (フィンランド国立バレエ団)**

* 『海賊』第1幕より奴隷のパ・ド・ドウ

振付: マリウス・プティパ 音楽: オルデンブルク公

升本結花 (フィンランド国立バレエ団 ファースト・ソリスト)

MASUMOTO Yuka



©Roosa Oksaharju

3歳からバレエを始め、中学生より岸辺光代に師事。2016年、15歳のときユース・アメリカグランプリ・NYファイナルにてファイナリストとなったことを機にオランダ国立バレエ学校に留学。2017年、オランダ国立バレエ団ジュニアカンパニーに入団。2019年、フィンランド国立バレエ団に移籍。2022年セカンドソリストに昇格。同年、ヘルシンキ国際バレエコンクールにて最高賞のヤーネ・エルッコ・グランプリを受賞。2024年、ファースト・ソリストに昇格。主なレパートリーに『ロメオとジュリエット』主役、『白鳥の湖』主役、『ライモンダ』主役、『海賊』ギュルナーラ、『眠れる森の美女』リラの精・フロリナ王女、『カルメン』ミカエラなど。

有水俊介 (フィンランド国立バレエ団 ファースト・ソリスト)

ARIMIZU Shunsuke



10歳より Minori Ballet Studio にて秦美法・柴田英悟に師事しバレエを始める。2010年全日本バレエコンクールシニア男子2位。以降、日本バレエ協会、バレエ・シャンブル・ウエストなどの舞台出演を経て、2012年、香港バレエに入団。香港、北米、欧州、中国公演で数々の主要な役柄を踊る。2019年フィンランド国立バレエ団に移籍。現在ファースト・ソリスト。主なレパートリーに『くるみ割り人形』くるみ割り人形、『海賊』アリ、ランケデム、『眠れる森の美女』カラボス、ナチョ・ドゥアト振付『Castrati』ソロ、アクラム・カーン振付『DUST』ソロなどがある。

◆ **ミルナ・ミチウ & 吉田司門 (クロアチア国立劇場)**

* 『白鳥の湖』第3幕パ・ド・ドウ

振付: マリウス・プティパ 音楽: ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー

ミルナ・ミチウ (クロアチア国立劇場 プリンシパル)

Miruna MICIU



ルーマニア・ブカレスト出身。12歳でバレエを始める。2007年ブカレスト国立歌劇場バレエに入団。10年クロアチア国立劇場バレエ団に入団。16年ファーストソリストに、18年プリンシパル昇格。バーラル『ロメオとジュリエット』主役、マラーホフ『白鳥の湖』主役、マラーホフ振付『くるみ割り人形』のクララ・金平糖などの古典演目のみならず、プレジョカージュ、ドゥアト、フォーサイス、マクレガー、ディーンなどのコンテンポラリー作品も多く踊っている。

吉田司門 (クロアチア国立劇場 プリンシパル)

YOSHIDA Simon



東京都出身。3歳でバレエを始める。7歳でパリに移住後、パリ・オペラ座バレエ学校、パリ国立高等音楽院などで学ぶ。2009年ローザンヌ国際バレエコンクールにてフルスカラシップを得てミュンヘン・バレエアカデミーに入学、翌年ミュンヘン・ジュニアバレエ入団。2012年ポーランド国立歌劇場バレエ団入団。15年ハーフ・ソリストとしてクロアチア国立劇場に移籍。17年ファーストソリストに昇格。『ジゼル』『白鳥の湖』『くるみ割り人形』などの古典作品の主役の他、ノイマイヤー、キリアン、フォーサイス、クランコなど、ネオクラシックやコンテンポラリーも踊る。現在プリンシパルとして活躍中。

◆ **吉田合々香 & ジョール・ウォールナー (クイーンズランド・バレエ)**

* 『デンジャラス・リエゾンス』第2幕より寝室のパド・ドゥ **日本初演**

振付: リアム・スカーレット 音楽: カミーユ・サン=サーンス 編曲: マーティン・イエーツ

吉田合々香 (クイーンズランド・バレエ プリンシパル)

YOSHIDA Neneka



©Paul Younan

宮西圭子に師事後、ドミニク・カルフーニ、ヴィクトール・ウラーテのもとで学ぶ。2011年パリ国立高等音楽舞踊学校に入学、クロード・ドゥ・ヴェルピアンらに師事し、ディプロマを取得・卒業。13年ローザンヌ国際バレエ・コンクール・ファイナリスト。審査員であったクイーンズランド・バレエ芸術監督 Li Cunxin にスカウトされ、14年に同団に入団、現在プリンシパルとして活躍中。主な主演作品に『マノン』『眠れる森の美女』『ジゼル』『ラ・バヤデール』『シンデレラ』『エチュード』『エリート・シンコペーションズ』、スカーレット『夏の夜の夢』『火の鳥』『デンジャラス・リエゾンス』など。

ジョール・ウォールナー (クイーンズランド・バレエ プリンシパル)

Joel WOELLNER



©David Kelly

オーストラリア・シドニー出身。7歳より Joanne Ansell 師事のもとバレエを始める。ユース・アメリカ・グランプリ 2010 出場後、2010年米国ヒューストンのベン・ステイヴンソン・アカデミーのスカラシップを受賞し2年間学ぶ。13年ローザンヌ国際バレエコンクールにて2つの賞を受賞しヒューストン・バレエにて研修。その後オーストラリアに帰国し、15年クイーンズランド・バレエに入団。現在プリンシパルとして活躍中。主な主演作品に『マノン』『白鳥の湖』『ラ・バヤデール』『エチュード』、スカーレット『夏の夜の夢』『火の鳥』『デンジャラス・リエゾンス』など。今年8月よりチューリヒ・バレエへ移籍しソリストとして活動予定。

新国立劇場バレエ団

◆ **柴山紗帆 & 井澤 駿**

* 『眠れる森の美女』第3幕パド・ドゥ

振付: ウェイン・イーグリング (マリウス・プティパ原振付による) 音楽: ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー

柴山紗帆 (新国立劇場バレエ団 プリンシパル)

SHIBAYAMA Saho



東京都出身。バレエスタジオ DUO、ハリッド・コンサーヴァトリー、ピッツバーグ・バレエシアター・スクールで学ぶ。2014年に新国立劇場バレエ団に入団。15年『くるみ割り人形』金平糖の精で主役デビューを果たし、『白鳥の湖』『シンデレラ』『ラ・バヤデール』『ドン・キホーテ』『ライモンダ』『夏の夜の夢』『ジゼル』『竜宮 りゅうぐう』の主役のほか、『眠れる森の美女』フロリナ王女、『ホフマン物語』オリンピア/ジュリエッタなどを踊っている。21年ファースト・ソリスト、23年プリンシパルに昇格。

井澤 駿 (新国立劇場バレエ団 プリンシパル)

IZAWA Shun



群馬県出身。山本禮子バレエ団付属研究所、菅居理枝子バレエアカデミー、バレエスタジオ DUO で学ぶ。2014年新国立劇場バレエ団に入団。同年『シンデレラ』で主役デビューを果たし、その後も『くるみ割り人形』『ドン・キホーテ』『眠れる森の美女』『ジゼル』『白鳥の湖』などの古典やプティ『こうもり』『コッペリア』、ダレル『ホフマン物語』、『不思議の国のアリス』『ロメオとジュリエット』『竜宮 りゅうぐう』などで主役を踊っている。17年プリンシパルに昇格。18年中川鋭之助賞、20年舞踊批評家協会新人賞、22年芸術選奨文部科学大臣新人賞。

韓国芸術総合学校バレエアカデミー

* 『Une Promenade』 日本初演 ほか

振付: キム・ヨンゴル 音楽: フレデリック・ショパン

ピアノ演奏: SHIN Jaemin



©kyg

新国立劇場バレエ研修所

* 『Conrazoncorazon』 より

振付: カリエターノ・ソト



©SETO Hidemi

The Performance of Tchaikovsky Pas de Deux, a Balanchine® Ballet, is presented by arrangement with The George Balanchine Trust and has been produced in accordance with the Balanchine Style® and Balanchine Technique® Service standards established and provided by the Trust.

※都合により、出演者・内容等変更になる場合がございます。

※一部演目で録音音源を使用する場合がございます。

バレエ・アステラス委員(五十音順)

安達悦子 (東京シティ・バレエ団理事長/芸術監督)

岡本佳津子 (井上バレエ団代表理事)

小倉佐知子 (新国立劇場バレエ研修所長)

小山久美 (スターダンサーズ・バレエ団代表/総監督)

小林紀子 (小林紀子バレエ・シアター芸術監督)

法村牧緒 (法村友井バレエ団団長)

堀内 充 (大阪芸術大学教授)

三谷恭三 (牧阿佐美バレエ団総監督)

これまでのバレエ・アステラスに出演した主なダンサー

* 同年出演の場合は五十音順

- ・ 吉山シャル ルイ (チューリヒ・バレエ ファースト・ソリスト/2023)
- ・ ジェシカ・シュアン (オランダ国立バレエ プリンシパル/2023)
- ・ 刈谷円香 (ネザーランド・ダンス・シアター1/2023、2022)
- ・ 吉田合々香 (クイーンズランド・バレエ プリンシパル/2023)
- ・ 水谷実喜 (英国バーミンガム・ロイヤルバレエ プリンシパル/2023、2018)
- ・ 佐々晴香 (ベルリン国立バレエ ソリスト/2022)
- ・ 平田桃子 (英国バーミンガム・ロイヤルバレエ プリンシパル/2022)
- ・ 平野亮一 (英国ロイヤルバレエ プリンシパル/2022、2018)
- ・ 奥村 彩 (チェコ国立バレエ ファースト・ソリスト/2022)
- ・ 中野吉章 (ピッツバーグ・バレエシアター プリンシパル/2022)
- ・ ムーサーニュ・クララ (パリ・オペラ座バレエ スジェ/2022)
- ・ アクリ・瑠嘉 (英国ロイヤルバレエ ファースト・ソリスト/2022、2018)
- ・ 上中佑樹 (新国立劇場バレエ団 アーティスト/2021)
- ・ 直塚美穂 (新国立劇場バレエ団 ソリスト/2019、2014)
- ・ 高田 茜 (英国ロイヤルバレエ プリンシパル/2018)
- ・ 千野円句 (ボリショイ劇場バレエ ソリスト/2018)
- ・ 大川航矢 (牧阿佐美バレエ団 ファーストソリスト/2017、2013)
- ・ 加治屋百合子 (ヒューストン・バレエ プリンシパル/2014、2010)
- ・ 近藤亜香 (オーストラリア・バレエ プリンシパル/2014)
- ・ オニール八菜 (パリ・オペラ座バレエ エトワール/2013)
- ・ 佐久間奈緒 (元バーミンガム・ロイヤルバレエ プリンシパル/2013、2012、2010)
- ・ 厚地康雄 (元バーミンガム・ロイヤルバレエ プリンシパル/2012、2010)
- ・ 倉永美沙 (サンフランシスコ・バレエ団 プリンシパル/2010)
- ・ 岩田守弘 (元ボリショイ劇場バレエ ファースト・ソリスト/2009)

* 全ての出演ダンサーの情報については、以下サイトをご覧ください。

<https://www.nntt.jac.go.jp/ballet-asteras/>

公演概要

バレエ・アステラス 2024

～海外で活躍する日本人バレエダンサーを迎えて世界とつなぐ～

【公演日程】

2024年8月3日（土）14：00

2024年8月4日（日）14：00

*開場は開演45分前です。

*開演後のご入場は制限させていただきます。

【会場】新国立劇場 オペラパレス

【ウェブサイト】<https://www.nntt.jac.go.jp/ballet/asteras2024/>

【チケット料金（10%税込）】

S席 9,900円 A席 8,800円 B席 6,600円 C席 4,950円 D席 3,300円

Z席（当日のみ） 1,650円

*Z席は舞台のほとんどが見えないお席です。予めご了承ください。

・Z席は、公演当日朝 10:00 から、新国立劇場 Web ボックスオフィスおよびセブン-イレブンの端末操作により全席先着販売いたします。1人1枚です。

・上記の方法での先着販売後、残席がある場合は、公演当日朝 10:00 からボックスオフィス窓口でも販売いたします。

・電話での予約は承れません。

【前売り開始日】

アトレ会員先行販売期間：2024年5月26日（日）10:00～30日（木）

一般発売日：2024年6月8日（土）10:00～

【チケットのお求め・お問い合わせ】

<ウェブでの予約・購入>

新国立劇場 Web ボックスオフィス <https://nntt.pia.jp/>（PC、携帯共通）

チケットぴあ <https://t.pia.jp>（PC、携帯共通）【Pコード：526-505】

<電話での予約・購入>

新国立劇場ボックスオフィス TEL：03-5352-9999（10:00～18:00）